

新東消防署 工事風景 2巻目

○ 完成予想図



○ 令和8年（2026年）4月8日撮影

工事全景（パノラマモードで撮影）



1階の様子を一部公開します！（内装がないので、イメージしにくいですが・・・）
写真左は、玄関ホールにあるエレベーター
写真右は、消防団の消防車（まもるん）と業務で使う普通車用の車庫



3階部分の工事の様子です。3階は事務室や会議室になる予定です。今はまだ、天井なし、内装なしのワイルドな状態なので、完成したらどんな感じになるのか、楽しみです。



3階内壁の型枠と4階を支える柱の型枠工事の様子



○ 令和8年（2026年）5月13日撮影

工事全景（パノラマモードで撮影）



【1階の様子】

写真部分は消防職員が火災現場で着る消防服のロッカーが設置される場所になります。

1階は、ダクトや配線の工事が始まっております。



これまで、仮設の階段で上階に上がっていましたが、1階から2階の階段がついに出来上がり、記念すべき「階段のぼり初め」を行ってきました！



← 職員が主に使用する階段部分

現庁舎の階段は昭和40年代の設計思想で作られたため、急こう配で段差が高いですが、新庁舎はこう配が緩く、段差も低いいため足腰の負担も軽減されます。

令和の設計思想に感謝です。

【2階の様子】



2階は主に24時間体制で勤務する消防職員の居住部分となります。

こちらは、職員が仮眠するスペースになります。

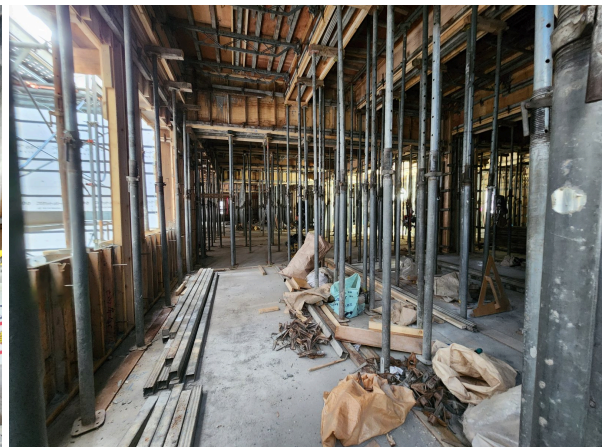
現時点では、まだ仕切られてませんが、これから壁が作られ、個室ブースができる予定です。



こちらは、様々な資機材を保管する「資機材庫」になる予定です。

【3階の様子】

以前の撮影では青空が見えて居ましたが、現在は型枠解体工事中です！
今回は立入制限され、詳細は撮影できてません。



【4階の様子】

初公開の4階部分です！

現在は柱・内壁枠工事が行われておりますが、ついに4階建ての全景が明らかになりました。4階は講堂になる予定です。

なんとっ！その高さは、目の前を走る高速道路（札樽道）よりも高い位置になりますので、見晴らしはよさそうですね。



【📷 オフショット 📷】

今回は東消防署の幹部4名が建築の様子を見学しました。

⇐ 真剣な面持ちで、4階の出来上がりイメージを図面を見ながら確認しています。